

女性が企画開発した、女性のための電気製品がいろいろ登場しています。今回中平さん姉妹が使ったのは9インチ・カラーテレビとポータブル電子レンジ。テレビ画面をカラーからセピア、ブルーに変え、インテリアとしても楽しめるオシャレ。電子レンジはホームパーティーなどの時にテーブルのまん中に置いて料理を楽しむことも。



あこしがれのひとり暮らし、 オール電化なら、大丈夫。

仕事や自分の生きがいを見つけて、女性も自立したライフスタイルを築いています。
ひとり暮らしを楽しむ女性にとって、オール電化の生活は、実に快適でスマートだと言えます。

エレクトロニア体験者

中平まみ

作家

文芸新会員「ストレージ」でデビュー。映画「狂った果実」などで知られる故・中平康監督を父に持つ。近著「今女好みの振袖紋様」は好評。各女性誌のコメントターとして数多く登場。古風な女性の筆眼を生かして、現在長編に取り組んでいるところ。作品もさることながら御自身も大和撫子の誉れ高い令女である。



地方から東京へ出て来てひとり暮らしをしている女性が聞いたら、うらやましがるとは思えない。中平さんの現在の生活は、ある意味で恵まれています。東京で生まれ育って、料理上手のお母様と妹さんと同居しているから、いわゆる掃除、洗濯、台所仕事はやらなくて済んでしまう毎日。

「でも、何だかそれではもの足りないんです。ひとり暮らしって、一度はしてみたい。やっぱり仕事柄、いつまでもスクスクと家族の愛情に甘えていたんじゃないじゃないでしょうし」

でも、何となくひとり暮らしって、不安だし、自信がないから、未だに踏み切れない、というわけです。周囲には、いわゆるキャリア・ウーマンと言われるような女性が大勢いて、みんなそれぞれマンションに住んで、都会のひとり暮らしを楽しんでいるというのに。そんな女性たちを横目で見ながら、ついつい家族に甘えてしまう毎日を過ごしているのが、最近とっても歯がゆく思えるそうです。

「でも、そういう友人たちに聞くと、食事は自分で作る時間がなくて外食ばかりとか、洗濯ものが溜っちゃって、男やメより汚ない部屋になっていたりなんて現実もある様で、私はそういう風にはなりたいくないし……」

そんな中平さんも、エレクトロニアを見